



社協だより

109

2020.5.22発行

住みたいまち大刀洗 住んでよかった大刀洗町



今号の主な内容

- 令和2年度事業計画(抜粋)・予算財源内訳
- 小地域協議会のページ
- 第三者委員会報告
- 笑顔キラキラ☆保育園だより
- 相談窓口のご案内
- 新型コロナウイルス感染症の影響による一時的な生活資金の緊急貸付のご案内
- 事務局長就任挨拶
- 職員紹介

新型コロナウイルス感染拡大で見えない不安が続いているね。自宅にいる時間が長くなると、身体や頭の動きが低下して疲れやすくなるそうです。体調を整えて、この困難を乗り切りましょう！



■ 社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会

〒830-1201 大刀洗町大字富多819

TEL/0942-77-4877 Fax/0942-77-6220

■ 大堰保育園

〒830-1205

大刀洗町大字守部465-5

TEL/0942-77-1402

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>



令和2年度

大刀洗町社会福祉協議会事業計画(抜粋)

1. 基本方針

急速に進行する少子高齢化や家族形態の多様化による単身世帯の増加、さらには家族や地域のつながりが希薄化したことによる高齢者の孤立、不登校や引きこもり問題、長引く経済情勢の影響による生活困窮など、既存の制度や取り組みでは対応することができない福祉課題や地域課題が増えています。

高齢者や障がい者をはじめ、すべての人が安心して暮らすためには、人ととのつながりを意識した住民相互の「支え合い」の仕組みづくりがますます重要となります。本会では「住みたいまち大刀洗、住んでよかった大刀洗町」を目指し、地域福祉を推進する中核的な団体として地域住民・各種団体・専門機関、行政との連携を図りながら、要援護者見守りネットワーク事業における「小地域福祉活動」を中心とした地域共生社会の実現に向けて、地域や専門機関と連携しながら新たな福祉課題に対応し、全ての住民の方が安心して生活できる町を目指し取り組んでいきます。

2. 経営理念

大刀洗町社会福祉協議会は、上記の基本方針を達成するために、以下の経営理念に基づき事業を開いています。

- ①住民を主体とし、多様な関係機関の参加・協働による地域共生社会の実現
- ②住民ニーズに即した福祉サービスの実現
- ③地域に根ざした包括的な支援体制の構築
- ④地域の福祉ニーズに基づく先駆的・開拓的な福祉サービス・活動へのたゆみない創出
- ⑤持続可能で責任ある自律した組織運営

3. 重点目標

(1) 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の構築

国が目指す「地域共生社会」の実現に向け、「断らない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を構築するため、小地域協議会を中心とした地域での支え合いの仕組みづくりと、課題を抱える方たちに対する地域における理解の浸透、あらゆる困りごとにに関する受入れと、それを解決していくための地域や専門機関との連携を構築していくため、「小地域協議会」「せいかつ☆ふくし相談窓口」「社会福祉法人情報交換会」を柱とした支援体制を構築できるようアプローチしていきます。



(2) 生活支援体制整備事業の推進

高齢者等が地域とのつながりや生きがいを持ちながり暮らしせるよう、多様な生活支援や介護予防、社会参加の地域基盤を整える地域包括ケアシステムの構築に向け、介護保険の地域支援事業に位置付けられた生活支援体制整備事業が進められています。本会では町から会員の委託を受け、生活支援コーディネーターを配置し、地域や住民を中心とし、行政や地域包括支援センター、福祉事業所等と協働しながら、すでに地域にある活動を活かしつつ、住民同士がお互いに支え合う体制を整えます。

(3) 第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定

第1期地域福祉計画・地域福祉活動計画が今年度までとなり、第2期計画の策定が予定されています。第1期計画の評価を反映しつつ、現在の法律やサービス、社会の状況を踏まえながら、福祉関連の上位計画として今後の大刀洗町の福祉の指針となるよう、町と一緒に福として計画の策定を目指します。

4. 事業計画(抜粋)

(1) 社会福祉協議会の運営

- 催
- 関係機関(行政・民生委員協議会等)との情報交換・連絡
- 会議の開催

(5) 子育て支援の推進

- 子ども見守り隊への支援
- 障がい児に関する関係機関との連携会議
- 地域自立支援協議会への参加
- 健康マージャンサークルの支援
- 男性の料理教室への支援
- 福祉バス運行事業
- ミニデイサービス事業
- 健康マージャンサークルの支援
- 身体障がい者福祉協会への支援
- 母子寡婦福祉会の援助
- 母子寡婦福祉会の援助

(4) 障がい者福祉の推進事業

- 地域自立支援協議会への参加
- 障がい児に関する関係機関との連携
- ボランティアセントターの運営
- ボランティア連絡協議会との連携
- ボランティア入門・養成講座の開催
- ボランティア情報誌「ちよばら」の発行

(7) ボランティア活動の推進

- ボランティアセントターの運営
- ボランティア連絡協議会との連携
- ボランティア入門・養成講座の開催
- ボランティア情報誌「ちよばら」の発行

(8) 福祉教育の推進

- 社会福祉法人の公益事業推進
- 社会福祉法人に向けた町内社会福祉法人との連携強化
- 小・中学校の福祉教育への協力と支援

(2) 住民主体の地域福祉活動の推進(地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業)

【同時に】 ・ミニデイサービス事業の育成と支援

・地域福祉講座の開催

・関係機関及び地域包括支援センターとの連携

・要援護者見守りネットワーク協議会小地域協議会の育成と支援

・いのちのバトン事業の実施

・ミニデイサービス事業の育成と支援

・地域福祉講座の開催

・関係機関及び地域包括支援センターとの連携

・要援護者見守りネットワーク協議会小地域協議会の育成と支援

・いのちのバトン事業の実施

・ミニデイサービス事業の育成と支援

・地域福祉講座の開催

・関係機関及び地域包括支援センターとの連携

・要援護者見守りネットワーク協議会小地域協議会の育成と支援

・いのちのバトン事業の実施

・ミニデイサービス事業の育成と支援

・地域福祉講座の開催

・関係機関及び地域包括支援センターとの連携

・要援護者見守りネットワーク協議会小地域協議会の育成と支援

・いのちのバトン事業の実施

・ミニデイサービス事業の育成と支援

・地域福祉講座の開催

・関係機関及び地域包括支援センターとの連携

・要援護者見守りネットワーク協議会小地域協議会の育成と支援

・いのちのバトン事業の実施

・ミニデイサービス事業の育成と支援

・地域福祉講座の開催

・関係機関及び地域包括支援センターとの連携

・要援護者見守りネットワーク協議会小地域協議会の育成と支援

・いのちのバトン事業の実施

・ミニデイサービス事業の育成と支援

・地域福祉講座の開催

・関係機関及び地域包括支援センターとの連携

・要援護者見守りネットワーク協議会小地域協議会の育成と支援

(9) 共同募金・歳末たすけあい運動への協力	○町内保育園の福祉事業への援助
(10) 当事者組織への支援	○共同募金運動【運動期間】1月1日～12月31日
	○歳末たすけあい運動【運動期間】12月1日～12月31日
	○会への支援
	○とまり木の会（家族介護者の会）への支援
	○語ろう会（障がい者当事者及び家族の会）への支援
	○障がい児・者親の会『ぼけつ』と『』への支援
(11) 広報・啓発活動	○社協だよりの発行【年6回発行】
(12) 地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定	○地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定（策定委員会の設置）
(13) 各種相談事業	○ホームページ・フェイスブックの運営・管理
(14) 福祉サービス利用援助事業（日行）	○心配ごと相談事業【実施日…毎月第1～4水曜日】
(15) 常生活自立支援事業	○無料法律相談【実施日…奇数月第2木曜日】
(16) 生活困窮者に対する支援	○ふくおかライフレスキュー事業・社会福祉法人情報交換会の開催（県社協と連携）
(17) 居宅介護支援事業	○福祉有償運送事業

その他

○災害ボランティアセンター運営支援（災害発生時、県社協より派遣依頼）



令和2年度 サービス区分別予算額財源内訳

(単位：千円)

拠点分	サービス区分	令和2年度	予算額の財源内訳													
			県社協	運営費	町補助金	町受託金	共同募金	寄付金等	事業収入	会費収入	雑収入	積立金取崩	繰越金	繰出金	繰入金	
本拠点分 75,356	法人運営	37,485			25,799	180		1,800	196		20		200	250	9,540	
	地域共生社会構築事業	5,888	20			8,924									3,106	50
	ミニディーサイズ事業	2,955			2,955											
	共同募金配分事業	4,364					4,164							150		50
	生活管理指導事業	496												496		
	員派遣事業	789							300					489		
	基準該当居宅支援事業	1,080	1	3,116											2,037	
	ボランティアセンター事業	214	214													
	生活資金貸付事業	370				180							40		150	
	心配ごと事業	4,353			4,303					10				40		
	福祉運行事業	305								100	5			200		
	福祉送付事業	4,261				4,231				30						
	病育後児事業	8,478				5,748			2,730							
	障害者相談事業	4,678				4,973									295	
	生活支援コーディネーター事業	813	813													
	小計	76,529	1,048	0	36,173	24,236	4,164	1,800	3,366	5	20	0	1,615	5,688	9,790	
大堰保育園拠点区分	大堰保育園	335,327		111,759	151,176			1			1,191	47,760	25,234	1,794		
本郷保育園拠点区分	本郷保育園	181,383		156,003	7,994			1			1,820		17,873	2,308		
合計		593,239	1,048	267,762	195,343	24,236	4,164	1,802	3,366	5	3,031	47,760	44,722	9,790	9,790	

地域の見守り活動に関する取り組みをご紹介します。

❖町で暮らす❖ を支えるしくみ

~いつまでも大刀洗町で安心して暮らすために~

地域での“見守り活動”や“支え合い”活動が行われています。

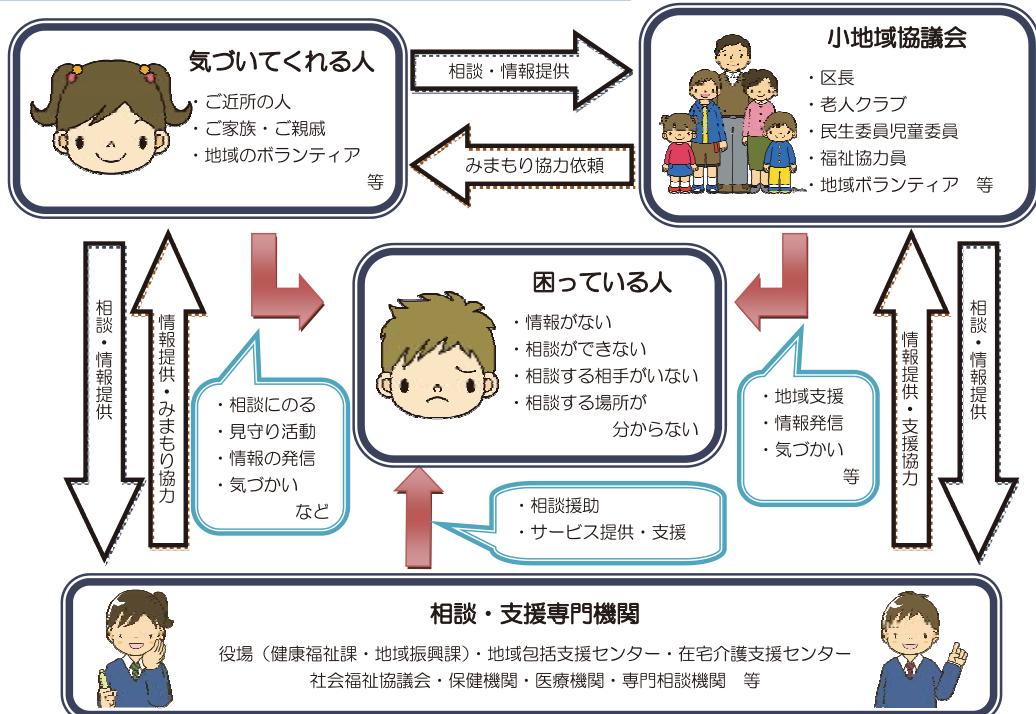
要援護者見守りネットワーク事業の取組み

私たちの生活している“地域”には、高齢の方や障がいを持っている方、子育て中の方など、いろいろな方が住んでいます。その中には、生活の中で「暮らしづらさ」を抱えている人もいます。

この「暮らしづらさ」を解決するには、行政のサービスも必要ですが、**地域の理解と支えあい**も大切です。

そのような支えあいのしくみをつくるための取組みが『要援護者見守りネットワーク事業』です。

要援護者見守りネットワークのしくみ



第三者委員会における苦情解決結果の報告

去る3月23日（月）第三者委員会を開催し、令和元年10月から当日までの状況としては、要望等が数件ありましたが、苦情受け付けまでは至らなかつたことを報告いたします。

苦情の受付は面接・電話・書面などにより苦情受付担当者が随時受け付けます。また、第三者委員に直接苦情を申し出ることもできます。

苦情解決責任者

川原久明（社会福祉協議会事務局長）

TEL77-4877

長野美子（大堰保育園園長）

TEL77-1402

立野みゆき（本郷保育園園長）

TEL77-2220

苦情受付担当者

池松昌亀（社会福祉協議会 地域福祉係長）

TEL77-4877

松熊美紀（大堰保育園主任保育士）

TEL77-1402

矢ヶ部美由紀（本郷保育園主任保育士）

TEL77-2220

第三者委員

青木善次（社会福祉協議会評議員）

TEL77-0678

矢野千恵子（民生委員・児童委員）

TEL77-1917

安武満子（学識経験者）

TEL77-0048

(任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日)



大堰保育園



戻ると丁寧に石鹼で手洗い、
うがいをしています。
部屋の空気入れ替えをこまめに行い健康に
過ごせるよう心掛けています。

笑顔キラキラ☆ 保育園 だより



子どもの日

今年も子どもの日を無事に迎えることができました。子どもたちが“げんきに すぐすく そだちますように”と願いを込めて、こいのぼりやかぶとを作りました。

「子どもの日ってどんな日～？」と各クラスでお話を聞きました。



社会福祉協議会が行っている相談窓口のご案内



社会福祉協議会では、心配ごとや困りごとのある方の相談窓口を設けています。

相 談	日 程	
無料法律相談	奇数月：第2木曜日	13時～16時 ※要予約1人30分
心配ごと相談	毎週水曜日 ※祝日・第5週目は休み	9時～12時
障がい児・者相談	随時、専門員が相談に応じます	
場 所	ぬくもりの館（役場東側）	

秘密は厳守します・無料



<相談受付・連絡先>

大刀洗町社会福祉協議会
TEL : 0942-77-4877

〒830-1201 大刀洗町大字富多819(ぬくもりの館大刀洗)

新型コロナウイルス感染症の影響による 一時的な生活資金の緊急貸付に関するご案内

新型コロナウイルス感染の影響を受け、休業や失業等により生活資金でお悩みの方に向けて、生活福祉資金のうち以下の資金について特例貸付を実施しています。

※貸付には審査があります。

○緊急小口資金（休業された方向け）

休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持が困難となった場合に、少額の費用の貸付を実施。

○総合支援資金（失業された方向け）

収入の減少や失業により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となった場合に、原則3か月以内の生活費の貸付を実施。

※お問い合わせや貸付のご相談は大刀洗町社会福祉協議会へお電話をお願いします。

事務局長就任のごあいさつ



大刀洗町社会福祉協議会 事務局長

かわ はら ひさ あき
川原 久明

4月1日より事務局長に就任しました川原と申します。最近、特にこの数年は、毎年のように今までになかった大きな災害に見舞われ、また、今までに経験したことのない、新たな感染症という目に見えない物との戦いを強いられています。そのような状況の中で、今まで築かれてきたコミュニティをどう繋いでいくのか、どう取り戻していくのか、私たちの役割は大きいと考えています。その事を自覚し、私たちは今、町民の方々の福祉の充実のために、柳会長を中心に事務局職員が一丸となって、皆様とともにこの難局に立ち向かってまいりたいと思っています。

今、事務局長になりまだわずかですが、多くの方々のご協力や、支えによって私たちの活動が、続けられていると感じています。これからも住民の皆様のご協力ご支援をよろしくお願い申し上げます。

職 員 紹 介

地域福祉コーディネーター
いらぶ ふゆみ
伊良部 冬未



初めまして。4月1日から地域福祉コーディネーターとして配置されました、伊良部冬未と申します。地域福祉コーディネーターとは地域が抱えている課題を把握し様々な関係機関や団体と連携し課題の解決に取り組む役割があります。

私は前職で看護師・保健師として働いておりました。福祉での現場で働くことは初めてですが、医療・健康・福祉の視点で地域の課題の抽出と解決を図るとともに地域でのネットワークの構築に取り組み、誰もが住みやすい町づくりを実現できるように努めていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

ひとりごと

新型コロナウイルス感染症の影響で、さまざまな活動制限や自粛を求められ、今までにないストレスや不安を感じ、気分も落ち込みがちです。

そのような中ですが、地域の方からお花をいただき、社協に飾っています。

お花があるだけでそこに彩りができ、安心感や元気をいただけます。もし、可能であればみなさんもテーブルやトイレなど、目につきやすいところにお花を飾ってみてはいかがでしょうか。目に映る景色が少し変わるだけで、気分も変わるかも知れませんね。

